【手順３】$T=T_8(P_1,\cdots,P_n;S,U,W,I,J)$,

$\mathfrak{T}=T_8(P'_1,\cdots,P'_n;S,U,W,I,J;x,\beta/\alpha^4,\alpha^2)$,

$F=F^+_{6,n}(x)\cup F^-_{6,n}(x)$, $V=V_{6,n}(x,\beta/\alpha^4,\alpha^2,p)$,

$L=e_8(\square,\mu(P'_1,\cdots,P'_n;I\alpha^{-1},J\beta^{-1}))$　　とし、

さらに、ＶによるFの像をF'とする。

不変性

④以下の手順で定まる$T,\mathfrak{T},F'$については $\mathcal{L}_{\mathfrak{T}}(F')=\mathcal{L}_T(F')$ が成り立つ。

【手順１】$[x\in N_{01}(N_{01})]$ and $(p\in\mathbb{P}_n)$ and [【式2-15】or $(p=1)$]

and（xは一対一上へのである）

and $[F^+_{6,n}(x)\cup F^-_{6,n}(x)$が空集合でない]

という条件を満たす範囲内でx,pを勝手に定める。

【手順２】$\forall i\in\{1,\cdots,n\}$;[$P_i$を$P'_{p(i)}$とも書く]ことにする。

【手順３】$T=T_8(P_1,\cdots,P_n;S,U,W,I,J)$,

$\mathfrak{T}=T_8(P'_1,\cdots,P'_n;S,U,W,I,J;x,1,1)$,

$V=V_{6,n}(x,1,1,p)$とし、

さらに、Ｖによる$F^+_{6,n}(x)\cup F^-_{6,n}(x)$の像を$F'$とする。

固有変換群

⑤T_8（【式2-16】）においては、$\mathbb{G}_{6,n}(8)\subset\mathcal{V}$ が成り立ち、T_8（【式2-15】）においては、$\mathbb{G}_{6,n}(\hat{8})\subset\mathcal{V}$ が成り立つ。